

宮城県感染症発生動向調査情報

平成31年2月28日発行

— 2019.2.18～2019.2.24 — 第8週 —

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所							仙台市		宮城県(含む仙台市)				
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	累計	第5週	第6週	第7週	第8週	
水痘	9 1.80	17 1.70		1 0.50		6 1.20		20 0.74	53 0.90	305	レ	○	レ	○
流行性耳下腺炎	1 0.20	1 0.10						3 0.11	5 0.08	28				
感染性胃腸炎	33 6.60	50 5.00	14 2.80	25 12.50	5 1.67	30 6.00		168 6.22	325 5.51	2,248	◎	◎	◎	◎
手足口病		2 0.20						4 0.15	6 0.10	60				
伝染性紅斑	2 0.40	11 1.10	1 0.20		10 3.33	15 3.00	8 4.00	36 1.33	83 1.41	1,489	◎	◎	◎	◎
突発性発しん	2 0.40	1 0.10	3 0.60		3 1.00	2 0.40	1 0.50	13 0.48	25 0.42	161		○	レ	○
ヘルパンギーナ									0 0.00	4				
インフルエンザ	189 23.63	129 8.60	208 26.00	14 4.67	69 13.80	150 18.75	30 7.50	503 11.43	1,292 13.60	25,940	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱		2 0.20		2 1.00		1 0.20		9 0.33	14 0.24	111				
流行性角結膜炎		2 0.67	1 1.00						3 0.25	25				
急性出血性結膜炎									0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	61 12.20	41 4.10	22 4.40	7 3.50	1 0.33	64 12.80		59 2.19	255 4.32	1,435	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎		1 1.00		3 3.00			2 2.00		6 0.50	41				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症		3 0.30				2 0.40		10 0.37	15 0.25	208	○	レ	○	レ
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	1				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		2	2					5					
	川崎病													
	不明発しん症								4					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 13例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

石巻管内 男性1名
大崎管内 女性1名(第7週)
気仙沼管内 男性1名、女性1名
仙台管内 男性2名、女性2名
結核(無症状病原体保有者)
仙台管内 男性2名、女性1名、女児1名※

3類感染症: 報告なし

4類感染症: E型肝炎

仙台管内 女性1名

5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

石巻管内 男性1名
塩釜管内 男性1名(第7週)
侵襲性肺炎球菌感染症
仙台管内 女性1名
梅毒
仙台管内 男性1名(第7週)、女性1名(第7週)
男性1名
百日咳
仙台管内 女性1名(第7週)、男性1名、女性1名

※女児は6歳未満

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

県内全体の患者報告数は4週連続で減少しましたが、大崎管内では患者数が増加するなど未だ注意が必要な状況が続いています。帰宅時の手洗いの徹底、咳エチケットの実施、加湿器の使用など、引き続き感染予防に努めましょう。急な発熱、悪寒などインフルエンザ感染が疑われる症状がある場合は、早期に医療機関を受診して下さい。

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[伝染性紅斑]

塩釜、気仙沼、仙台管内で警報レベルを継続中です。
登米、石巻管内で警報レベルを超えました。

[インフルエンザ]

仙南、大崎、登米、石巻、仙台管内で警報レベルを継続中です。

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

仙南、石巻管内で警報レベルを継続中です。

[水痘]

石巻管内で注意報レベルを継続中です。
仙南、塩釜管内で注意報レベルを超えました。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より

管内	採取分	検出ウイルス	件数
塩釜管内	第5,6週採取分	インフルエンザウイルスAH3	2件
	第5週採取分	インフルエンザウイルスB	1件
気仙沼管内	第6週採取分	インフルエンザウイルスAH3	2件
	第7週採取分	インフルエンザウイルスAH3	1件
石巻管内	第7週採取分	インフルエンザウイルスAH1pdm09	1件
	第7週採取分	インフルエンザウイルスAH1pdm09	1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定			中間報告		
	第5週採取分 (1.28～2.3)	第6週採取分 (2.4～2.10)	第7週採取分 (2.11～2.17)	第5週採取分	第6週採取分	第7週採取分
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	8件	3件	0件			
インフルエンザウイルスA(H3)★	12件	7件	9件			
RSウイルス	1件	0件	0件			
サイトメガロウイルス	0件	1件	0件			

★インフルエンザウイルスA(H3)は、血球凝集性が非常に低く、型同定が難しい状況です。そのためA(H3)は、第2週検体より、免疫学的にA型が確認され、かつ血球凝集が陰性の検体を、暫定的にA(H3)と報告しています。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

